

謹賀新年



年頭のあいさつ

東神楽町議会議長 時田 栄

新年、明けましておめでとうございます。

平成27年の新春をご家族皆様お揃いで迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

振り返りますと、昨年は、私達の暮らしと生活に関わる多くの課題が国民に問いかけられた年ではなかったでしょう。

4月からの消費税8%への引き上げ、消費税10%への引き上げ1年半延期、北海道電力電気料金の再値上げ、原子力発電所の建設・再稼働の問題、集団的自衛権行使容認の閣議決定、特定秘密保護法の施行、沖縄県米軍普天間飛行場の移設問題など、私達国民の暮らしに大きな影響を及ぼす問題でありました。

昨年12月に、安倍首相は政権発足以来推進するアベノミクス経済対策の是非を問うかたちで、解散総選挙を実施し、その結果、引き続き信任を得ることになりました。私達は、これからもそれぞれの問題に関心をもち、国が進める政策運営に対し、注視していくことが大切ではないでしょうか。

一方、明るい話題として、ノーベル物理学賞に青色発光ダイオードを開発した中村教授・赤崎教授・天野教授の3名が受賞されました。

ソチオリンピックでは、日本人選手の大活躍があり、特に道内出身の葛西選手・竹内選手のメダル獲得、女子カーリングチームの奮闘、残念ながらオリンピックメダルは逃しましたが、高梨選手のワールドカップジャンプ総合2連覇など、私達に多くの感動を与えてくれました。

また、札幌市が2026年冬季オリンピックに立候補

を表明したことも、多くの子どもたちに夢と希望を与えてくれることでしょう。

今年は「羊年」ということですが、羊は群れをなして行動するため、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされています。その由来にあやかっつて、今年1年が平和で縁起の良い年になれば、と強く思います。

北海道新幹線は、既に新型車両の走行試験が始まりましたが、新青森と新函館北斗間の開業も平成28年3月まで、あと1年余りに迫り、道民はその日を1日も早く待ち望んでいます。

町内ひじり野では、この春、ベストム隣に新たな商業施設がオープンとなります。これまで以上に多くの方が町内を訪れることが予想され、東神楽町を更にアピールできる施設となるよう期待されます。

当議会は、任期も残り4ヶ月となりましたが、これまで町民皆様から頂いたご指摘・要望・提言を真摯に受け止め、残りの任期を努めたいと思っております。

本年5月からは、新たな構成で町議会が始まることとなりますが、東神楽町が更に発展し、より良い町となるよう、町のため・町民のため、議員活動に努めていくことに変わりはありません。

今後引き続き、当議会に対し、ご理解・ご協力頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、新しい年が、町民皆様にとつて、健康で、明るく、幸せな1年となりますよう、ご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。